

## 第 11 次愛知県職業能力開発計画の策定に向けた議論のポイント

今後、骨子作成に向けて作業を進めていくこととなりますが、以下の点を踏まえ、第 11 次愛知県職業能力開発計画の方向性や位置付けるべき施策の柱、到達目標などについて、具体的なお議論をいただきたいと思っております。

### ○ 現状整理について（資料 3）

今後の社会経済情勢の変化や産業面及び雇用面から見た愛知県の現状について、各種統計データを用いて整理しております。

#### <社会経済情勢の変化>

- ・人口減少時代の到来に伴い、生産年齢人口も減少
- ・デジタル技術（AI 等）を核とした第 4 次産業革命が進展し、社会実装されていく中で、人間に求められる業務への労働需要が高まる。

#### <産業面>

- ・県内総生産（GDP）は約 40 兆円で、全国第 2 位
- ・製造品出荷額等は約 49 兆円で、42 年連続で日本一

#### <雇用面>

- ・完全失業率は大幅に低下、有効求人倍率は低下傾向だが、全国より高水準で推移
- ・雇用人員 DI が全産業においてマイナスであり、人手不足感が顕著
- ・人手不足が深刻になる中、モノづくり技能の継承が課題

### ○ 施策の柱について（資料 4）

上位計画である、次期愛知県産業労働計画の骨子（案）では、施策の体系として、6 つの施策の柱と 1 つの基盤施策が位置付けられており、そのうち、産業人材育成については、柱の 6 つ目に、「愛知の産業を担う人財力の強化」として、基盤施策の中で、中小・小規模企業に対する人材育成など人づくりへの支援が位置付けられております。

#### <柱 6：愛知の産業を担う人財力の強化>

- ・イノベーション人材の育成
- ・高度なモノづくり人材等の育成支援
- ・キャリア教育、リカレント教育の推進

#### <基盤施策：中小・小規模企業の持続的発展>

- ・経営基盤の強化、人材育成・確保の支援

### ○ 施策の到達目標について

現行の計画においては、以下の 7 つのアウトカム指標を設けているところであり（資料 3 最終頁）、目標達成に向けて概ね順調に推移しているところです。

#### <アウトカム指標>

- ①労働力人口の全国シェア
- ②労働力率
- ③若者（25 歳～44 歳）の完全失業者数
- ④女性（25 歳～44 歳）の労働力率
- ⑤高齢者（65 歳以上）の労働力率
- ⑥民間企業における障害者の法定雇用率達成
- ⑦技能検定合格者数